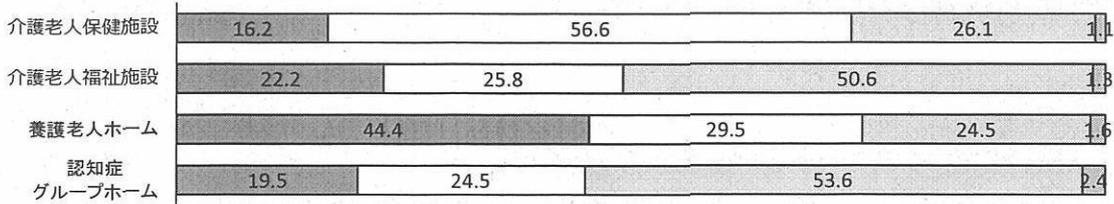


精神科病院等からの退院患者の受け入れ(過去3年間)

(%)

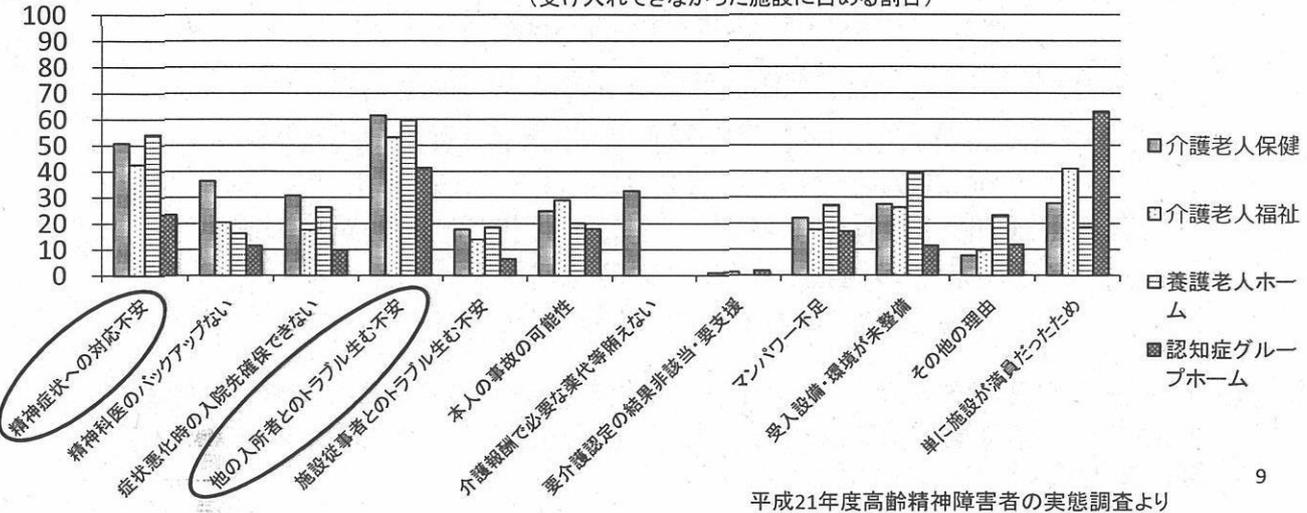


□全て応じることができた □受け入れできなかったことある □要請・照会なかった □無回答

受け入れできなかった施設における理由(複数回答)

(受け入れできなかった施設に占める割合)

(%)



平成21年度高齢精神障害者の実態調査より

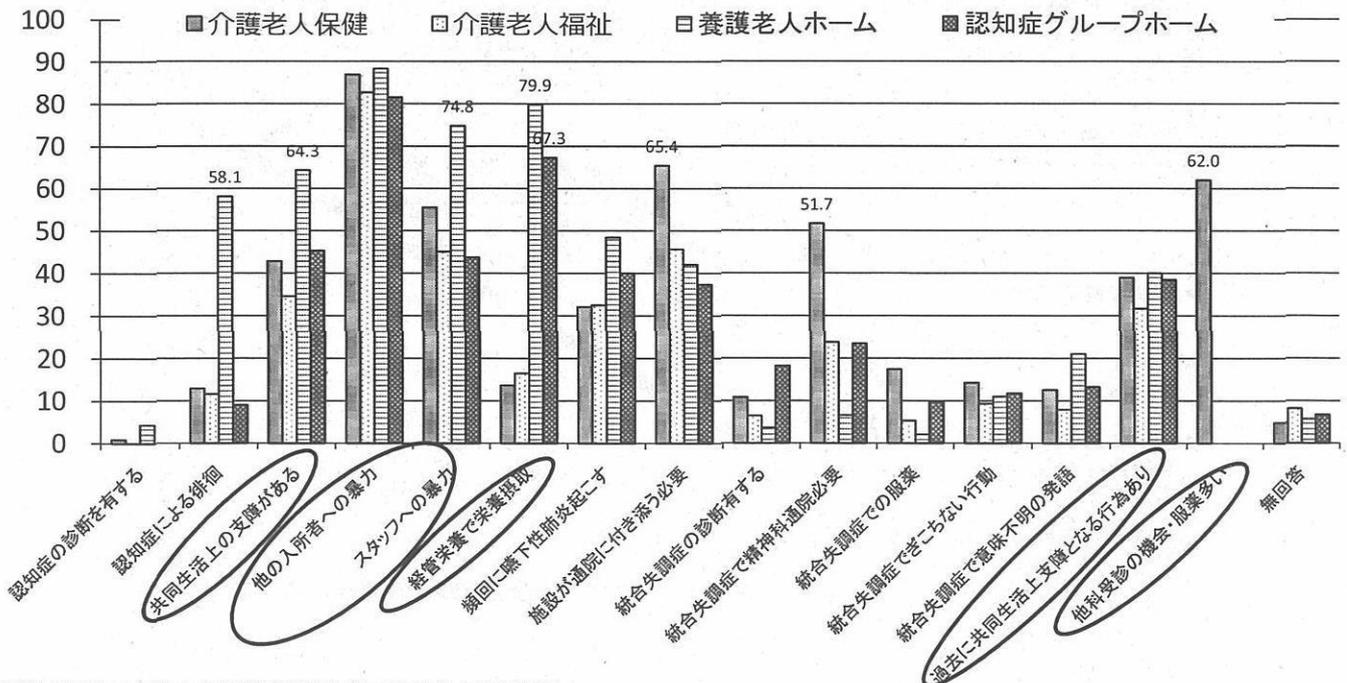
9

第5回 新たな地域精神保健医療体制の構築に向けた検討チーム資料より

施設への受け入れが難しい対象者像(複数回答)

(全施設に占める割合)

(%)



※共同生活上の支障: 大声や独語などのために共同生活上の支障あり
 ※頻回に嚥下性肺炎: 約2か月に1回以上嚥下性肺炎を起している
 ※施設が通院に付き添う必要: 毎週通院に付き添う必要がある

平成21年度高齢精神障害者の実態調査より

第5回 新たな地域精神保健医療体制の構築に向けた検討チーム資料より 10

認知症地域医療支援事業

○実施主体：都道府県、指定都市

○事業内容

(1) 認知症サポート医養成研修事業

- ・認知症にかかる地域医療体制構築の中核的な役割を担う「認知症サポート医」の養成

※国立長寿医療センターに委託して実施。

平成17-20年度で871名のサポート医を養成

(2) かかりつけ医認知症対応力向上研修事業

- ・認知症サポート医が都道府県医師会等と連携して地域のかかりつけ医に対し、認知症に関する知識・技術や、本人や家族支援のための地域資源との連携等について研修を行う。

※平成18年度 6,927人、平成19年度 7,672人が研修を修了

41

※ 今年度より認知症サポート医養成研修修了者が中心となって地域におけるネットワークを構築することを目的として、「認知症サポート医フォローアップ研修事業」がスタートしている。

11

かかりつけ医・サポート医が参画した地域における認知症高齢者支援体制

